

# 群青

仙台市立第一中学校

第3学年だより

第13号 2024.10.18

秋休みが終わり、色葉散る季節になりました

卒業までの半年、またよろしくお願いします

## 1学期から

終業式「1学期を振り返って」 学年代表発表 2組 A.M

今日は1学期の終業式。本日をもって私の3学年委員長としての役割も終了となります。実は、今回が初めての学級・学年委員でした。初めの頃はなかなか仕事に慣れず、うまくいっているのかどうかさえ分からない状況でした。半年の活動を経ましたが、最後まで失敗の連続でした。

そんな私が学級委員になろうと思ったのはどうしてか。単純に「学級委員をやってみたいから」という挑戦の気持ちもありましたが、それだけではありません。これまでの学年委員がしてくれたように、学年集会などの時間を使って様々なイベントを企画し、「卒業後に別れることになる仲間たちとの思い出をたくさん残したい」という想いがありました。

1,2年生の皆さんも、3年生が活動している様子を見ていたと思います。3年生の皆さんの心には、1学期どんな思い出が心に残っていますか。

私たち3年生は、あと半年で卒業します。小学校、中学校と共に過ごしてきた仲間とも、目指す進路はそれぞれ異なり、別々の道に進むこととなります。卒業後には、楽しいこともあれば、悩むこと、苦しいこともあると思います。そんなときに、一中で得た思い出や経験が心の支えになったり、励みになれば良いと思います。残りわずかな時間ですが、仲間との関係を深め、かけがえのない思い出を増やしていきたいと強く思います。

3年生の皆さん、二度と戻らない日々を、悔いのないよう大切に過ごしてください。そして、「感動の卒業式」を創り上げましょう。

## 2学期へ

始業式「2学期の抱負」 学年代表発表 3組 S.T

143日、この数字が何かわかりますか？これは、私たち3年生が、卒業式を迎えるまでの日数です。私は、この時間を、後悔しないように生活したいと思います。そのために、次の二つのことを心がけたいと思います。

まず、中学生生活最後のイベントでもあるスポーツフェスティバルについてです。3組は、7月に行われた校内合唱コンクールで優秀賞をいただくことができました。最初は男女のハーモニーが合わず、とても苦戦しました。でも、どうすればこの課題が克服できるかパート毎に課題を明らかにし、改善すべく何度も話し合いや練習を重ねました。結果的にその営みが奏功したからこそその優秀賞受賞だったと思います。その団結力を生かし、スポフェスでも優勝を目指したいと思います。

二つ目は、高校受験です。私は、将来就きたい職業があり、その道に進むために行きたい高校があります。そのために、夏休みから苦手分野の理解のために力を入れてきました。自分としては、今までにないほどに学習に力を注いでいます。それでも、夏休み明けの実力考査では思うような結果は出せず、自分の課題を再確認することができたと思います。2学期の授業では、とても大切な内容が多くなるため、家庭での日々の予習・復習がとても大切になります。そのため、授業の内容はその場でしっかり覚えるなど、一層質の高い学習をしなければならないと思っています。

入学当初は、長い中学校生活が始まると思っていましたが、気がつけば、その一中での生活も残り半年を残すのみになりました。スポーツフェスティバルも高校受験も、仲間と協力することが大切だと思っています。みんなで笑顔で卒業できるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

## 『Nコン2024全国大会に帯同して』



「この感覚はなんだろう・・・」。代わる代わる繰り上げられるすばらしい演奏の連続。優劣を比較するというより、全国の子どもたちのパフォーマンスに酔いしれていました。それは、すべての学級がとてもハイレベルな演奏を繰り上げた、あの7月の校内合唱コンクールと全く同じ感覚でした。さすがに全国大会。各地区の代表が繰り上げたそれぞれのステージはどれも圧巻で、息つく間もありませんでした。その中で、東北地区の代表として初出場を果たした我が校の子どもたちも、大きなプレッシャーと対峙しながら、臆することなくその「想い」を全国に向け発信しました。残念ながら、入賞はなりませんでしたが、全国の舞台を踏むレベルまで成長した子どもたちとその立派な演奏ぶりに、心から拍手を送りました。

10月14日(月・祝)に、東京渋谷のNHKホールで行われた、第91回NHK全国学校音楽コンクール中学校の部。私も、当日朝のリハーサルから子どもたちに帯同し、多くの感動を共有させていただきました。新宿のスタジオでリハーサルを終え、バスに乗り、晴天の街の風景を楽しみながら目指すホールに向かいました。代々木公園で下車し、街路樹の向こうにNHKホールが見えた瞬間の、子どもたちの高揚する背中を見て、目頭が熱くなりました。

前述のように、演奏を終えるまで、子どもたちは体験したことのないような緊張に包まれたと思います。アンケートにも集約されているように、その中で力を発揮することの難しさをひしひしと感じたようです。

私は、他校の演奏を聞く子どもたちの様子が目に焼き付いています。微動だにしないその背中、人が本物に触れた時のものだと思います。他校の響きが、どんどん子どもたちの心に染み込んでいるようでした。そしてその器は、これまでの練習、各大会など経験の中でできあがってきたものだと思います。子どもたちは、しっかり成長を遂げていたのですね。

秋の良い一日を過ごさせてもらいました。お世話いただきました皆様、ありがとうございました。

### 事後アンケートの子どもたちの記述より

- ◇県、東北と進むにつれ、もっと高みを目指したいと思うようになりました。自分の成長も実感することができました。全国という本当に貴重な場所に立つことができ、緊張も大きかったが最後は楽しく歌うことができた。
- ◇当然のことながら、全部の学校が上手だった。一中らしい演奏ができたと思う。
- ◇とても楽しかったし、終始ワクワク感があった。こんなに合唱と向き合ったことはなかったから、死ぬほど楽しかった。
- ◇素直に、自分たちは本当にすごいことをやってのけたのだと感じた。Nコンでの経験が全て自分の大切な宝物になったし、このような経験をさせてくれた先生方には感謝してもきれない。
- ◇(テレビで見て)一中的みんなの表情がとても輝いていてかっこ良かった。
- ◇去年まで、Nコンというものに何も関わりがなかったため、全てが初めての経験でした。同じ曲(課題曲)でも演奏者によって全く雰囲気が変わるものだと思います。
- ◇今までにない経験で、この先忘れることのできない大切な思い出ができました。支えていただいた皆さん、ありがとうございました。
- ◇うまく歌えたと感じましたが、聴いている人の心に響くように歌うことが重視されると思うので、技術的なことはもちろん、歌に対してもっと真剣に向き合いながら磨きをかけていきたい。
- ◇歌い出しがすごく怖くてたまりませんでした。緊張に負けない普段の練習が大切だと思いました。
- ◇あの舞台に立つなんて、ものすごい経験だと思いました。この体験をこの仲間たちとできてよかった。
- ◇参加した全国886校の中での11校に選ばれることができ、この合唱団を誇りに思います。
- ◇悔しさで気持ちが整理できなかったけど、時間が経つにつれ、楽しかったという気持ちがじわじわと湧いてきた。歌っているとき、歌い終わった後、人生がすごく楽しいと思えた。各地区の代表からは、同じ中学生なのに何倍も上手い人がいることを実感し、良い刺激を受けた。
- ◇舞台も大きければ、それだけ緊張も大きく、本当に周りが見えなくなってしまうんだと思いました。

